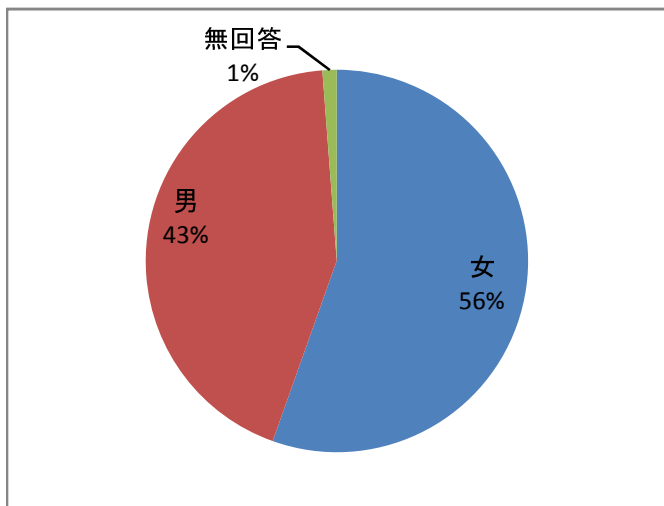
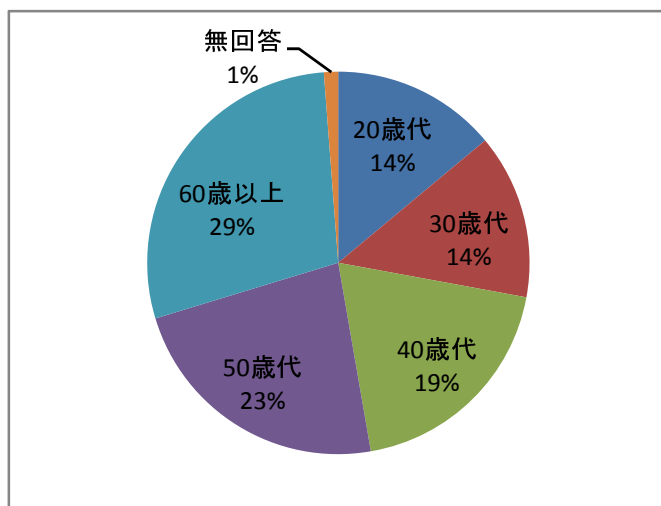


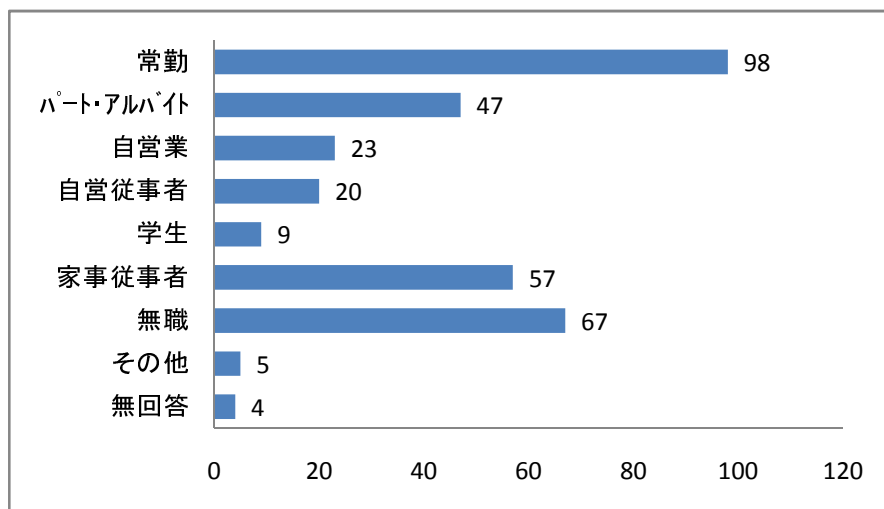
**問1 あなたの性別は**



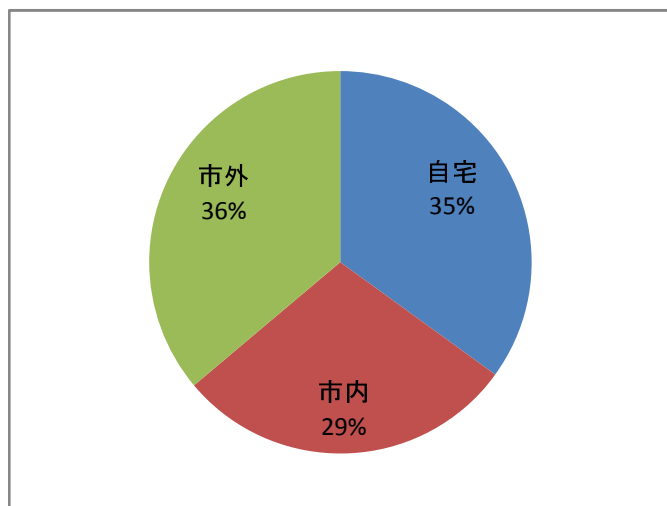
**問2 あなたの年齢は**



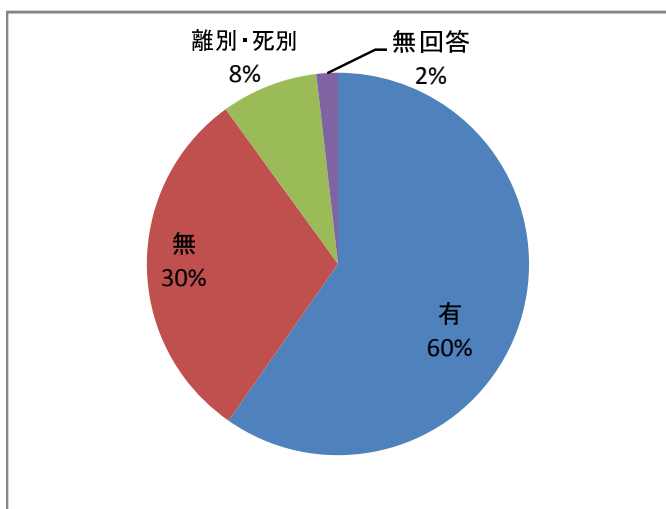
**問3 あなたの職業は**



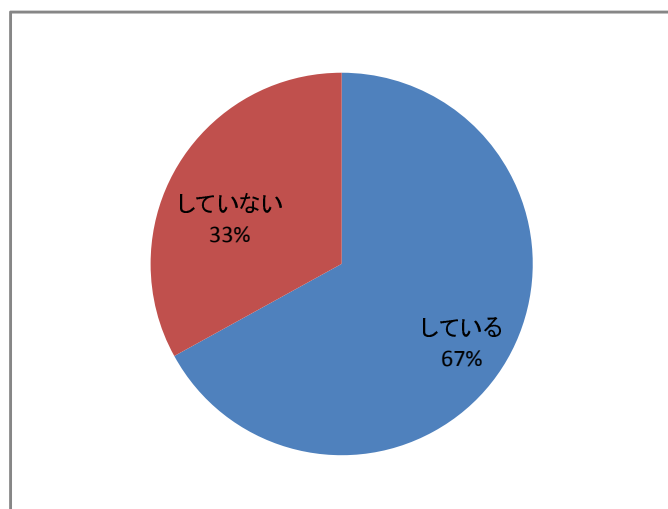
**問4 あなたの就業地は**



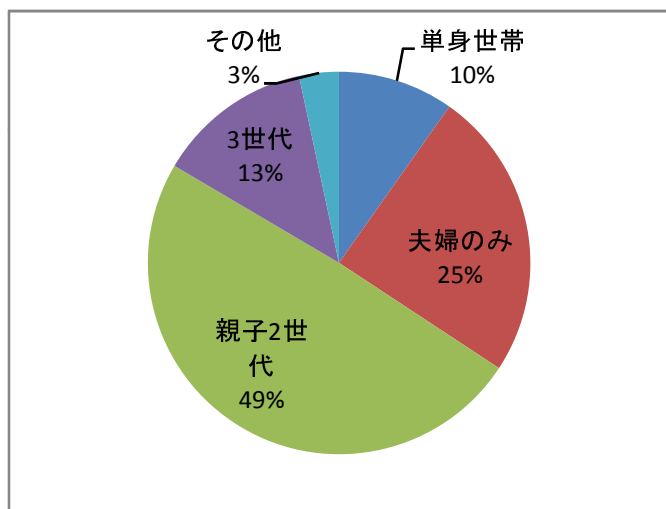
**問5 配偶者は(事実婚含む)**



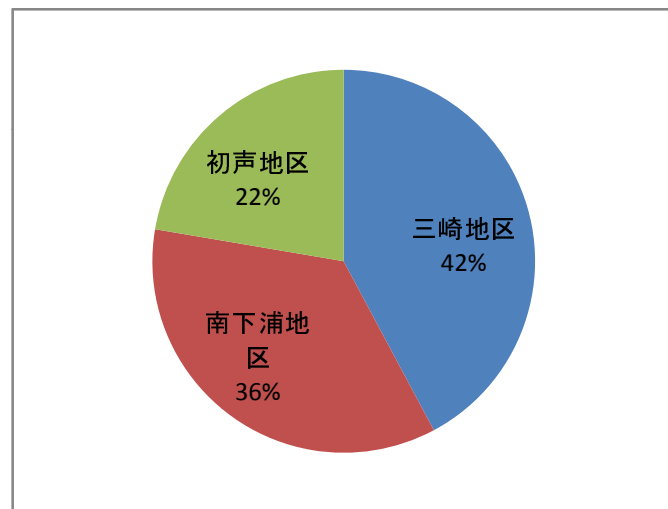
**問5(付問) あなたの配偶者は現在、何らかの仕事をしていますか**



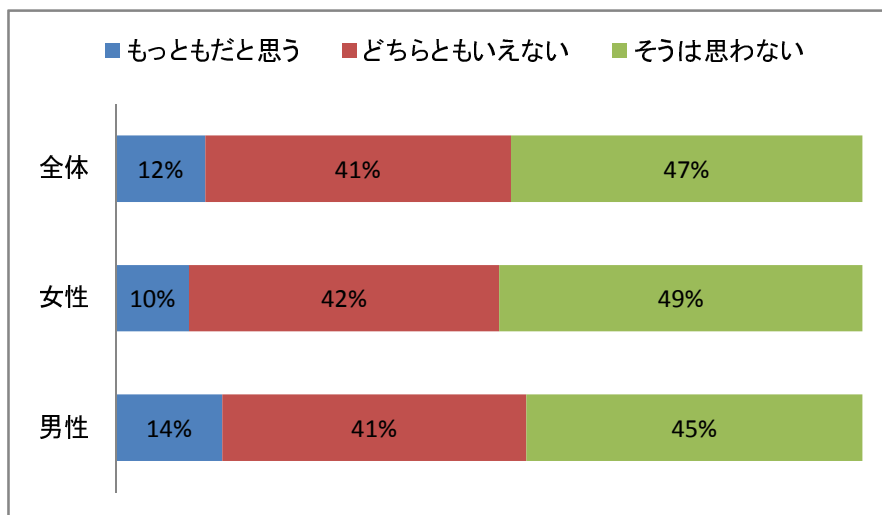
**問6 家族構成**



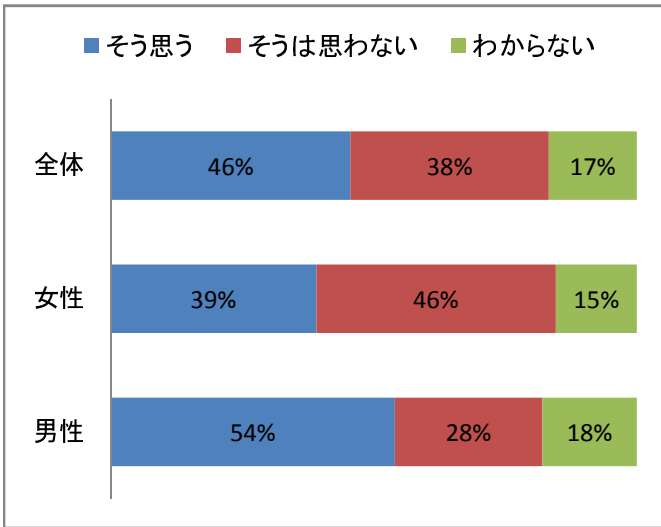
**問7 あなたのお住まいの地域は**



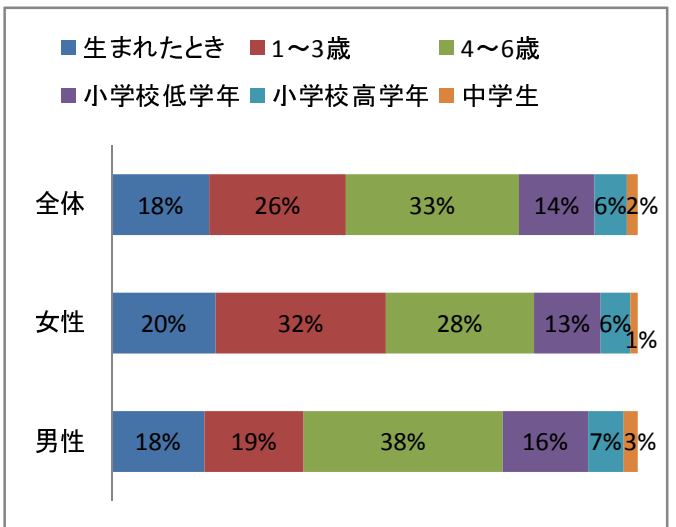
**問8 「男は仕事、女は家庭」という考え方について**



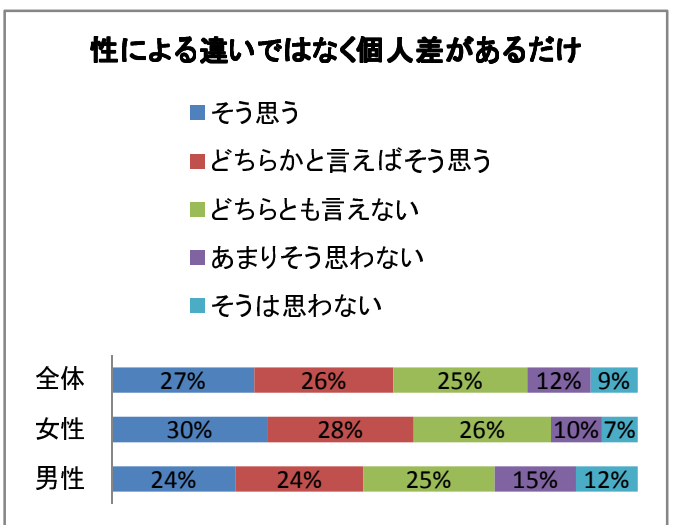
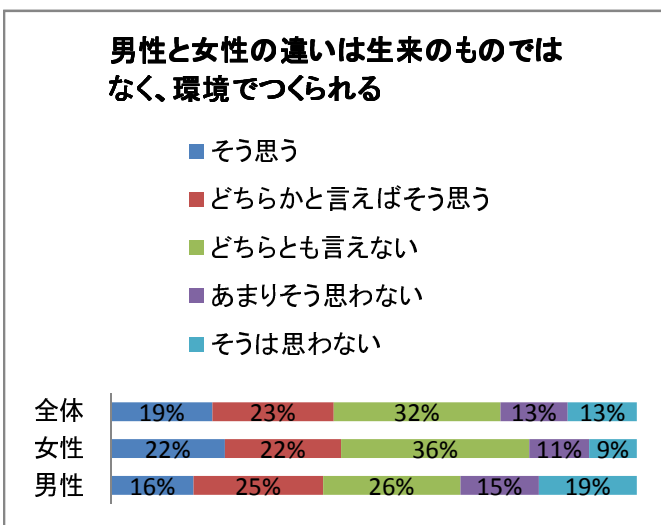
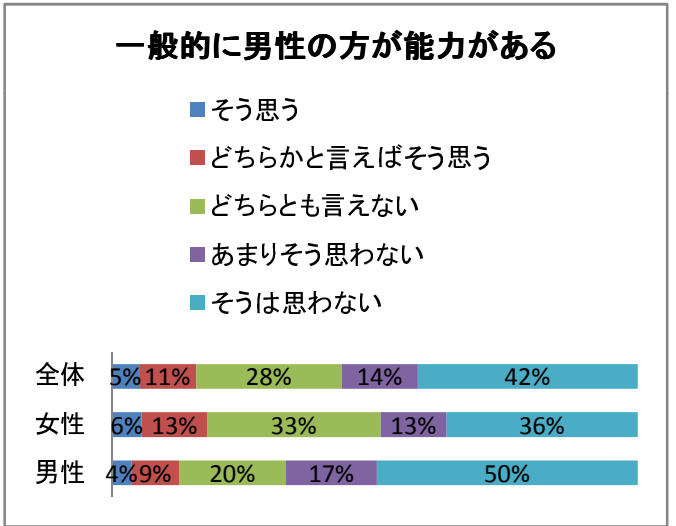
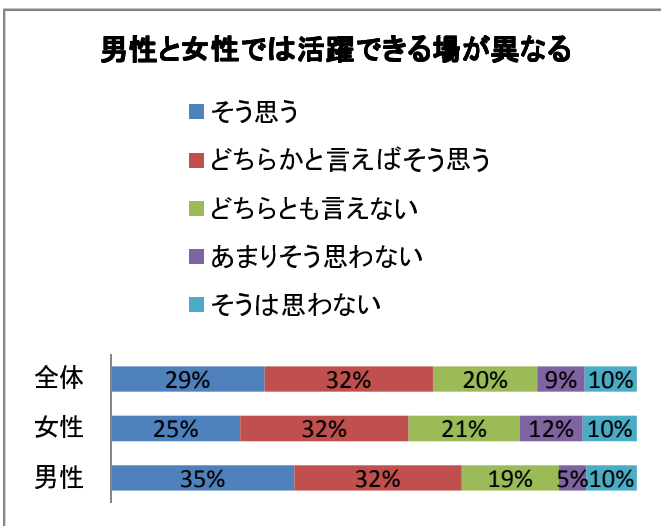
**問9 子どものしつけについて「男の子は男らしく、女の子は女らしくしつけた方がよい」**



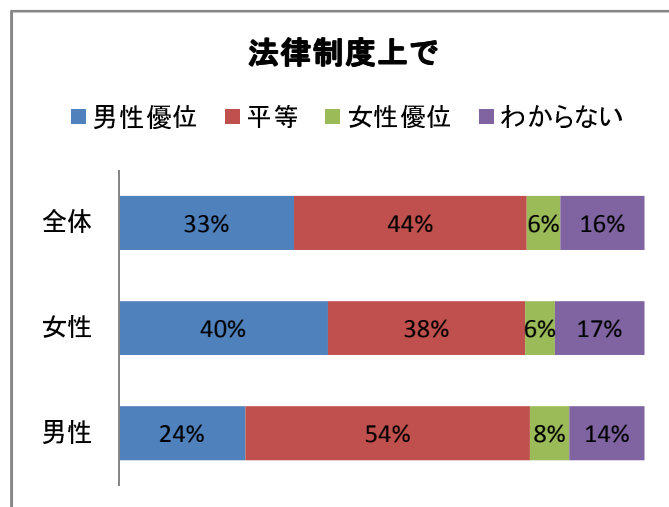
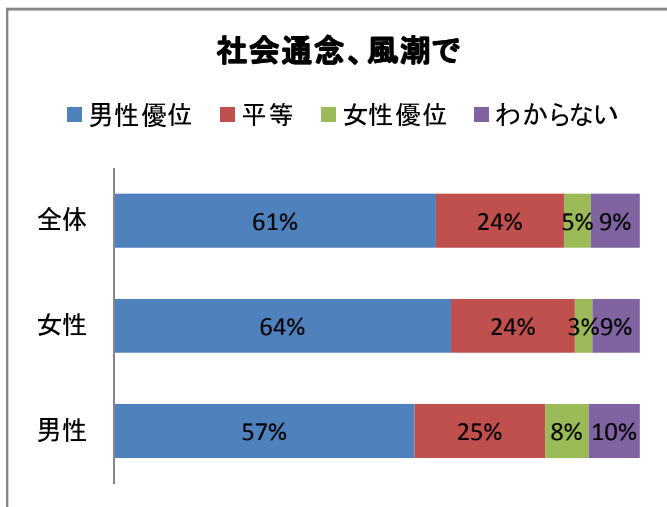
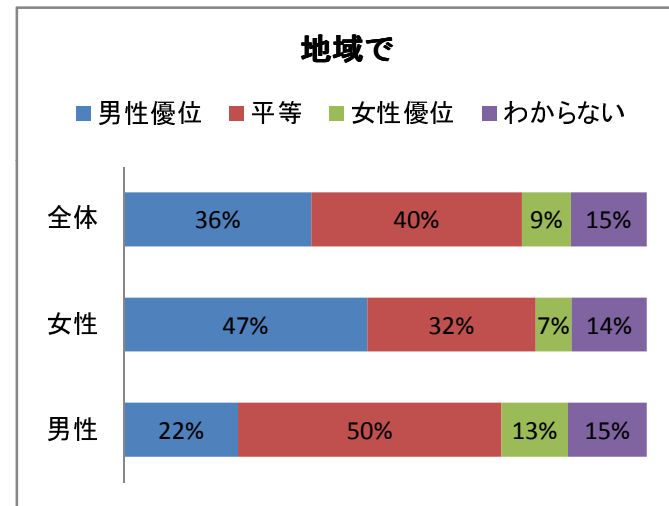
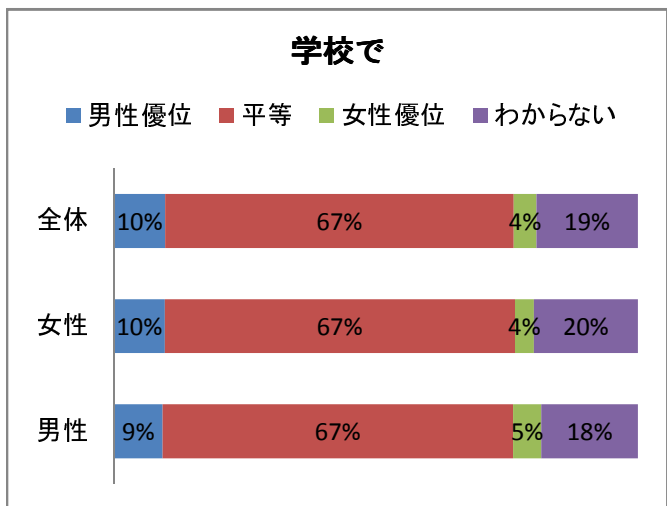
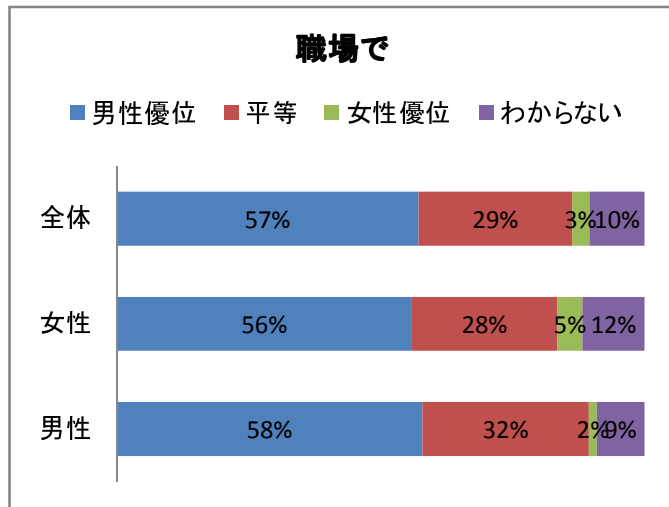
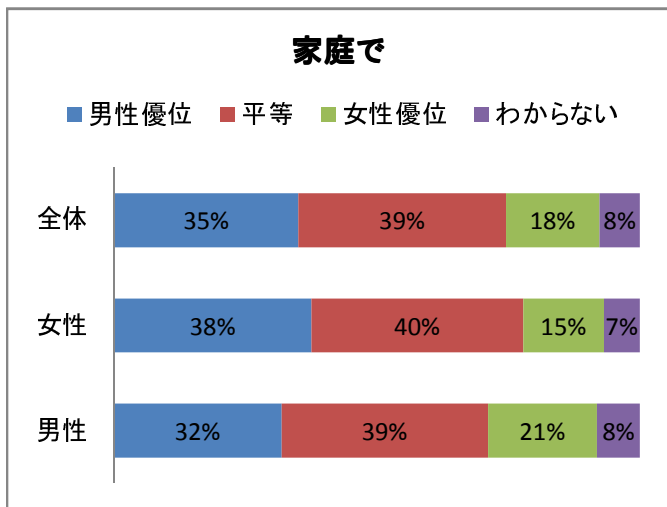
**問9(付問) しつけは、子どもが何歳くらいから始めたらよいか**

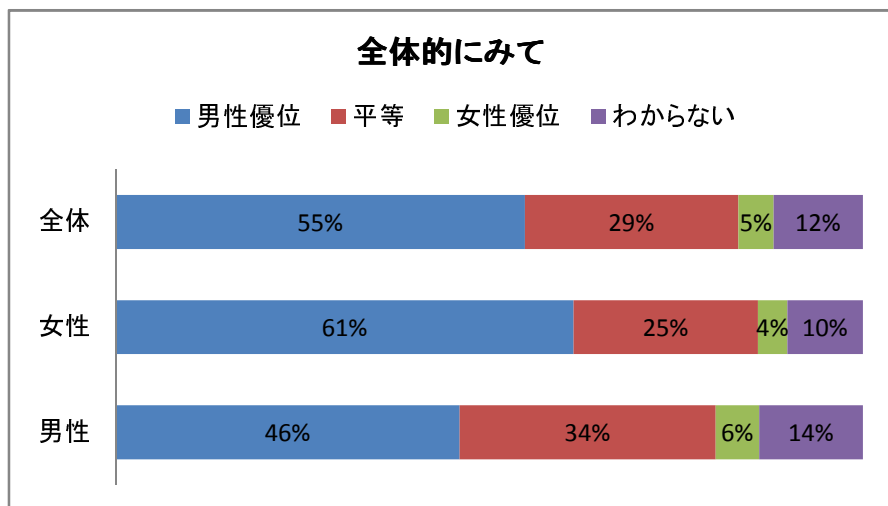


**問10 男性と女性のちがいについて**

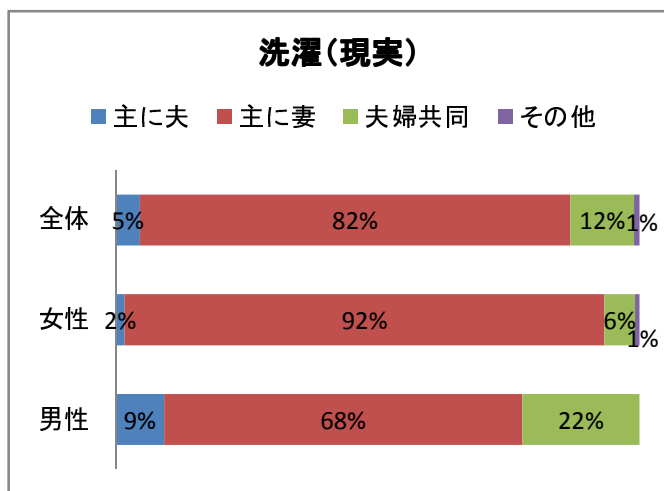
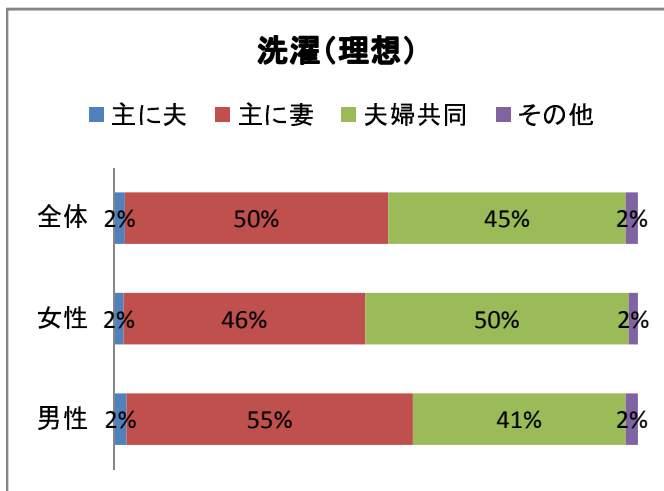
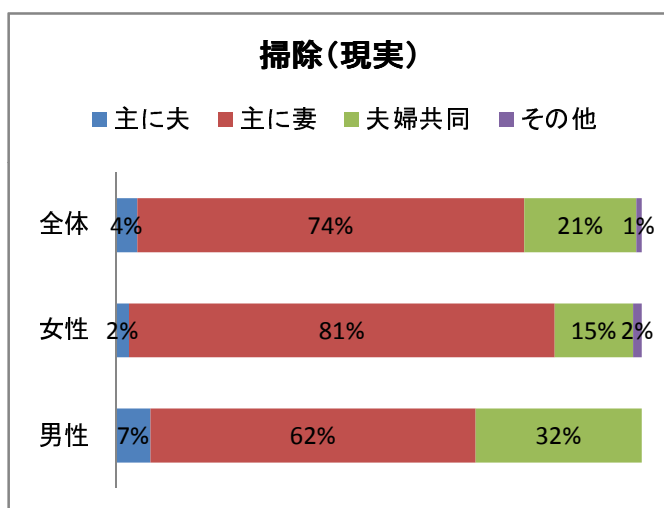
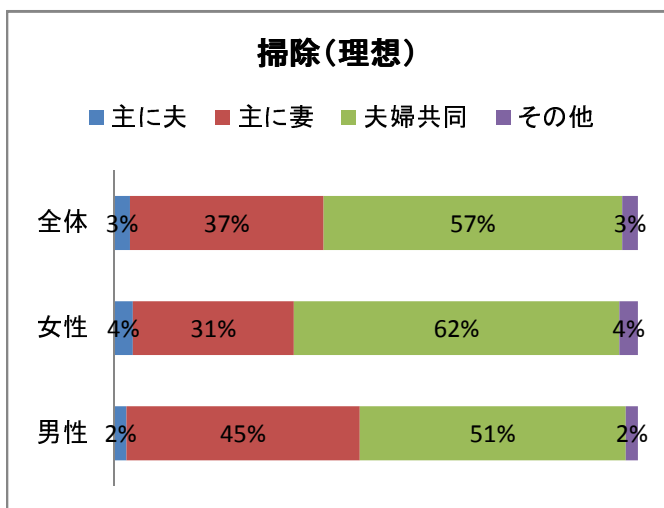


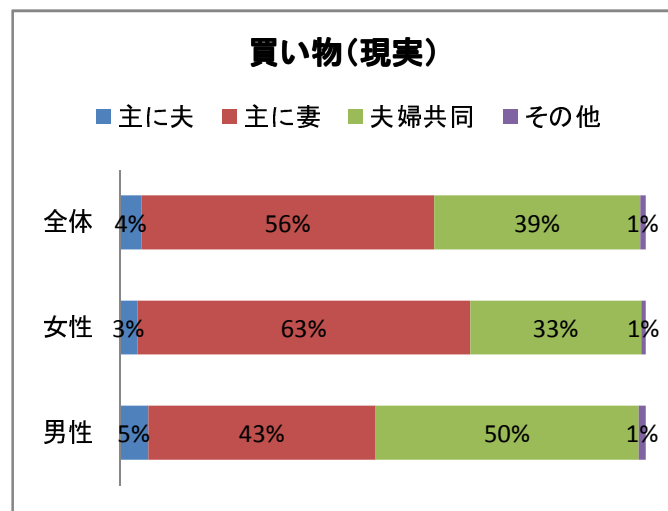
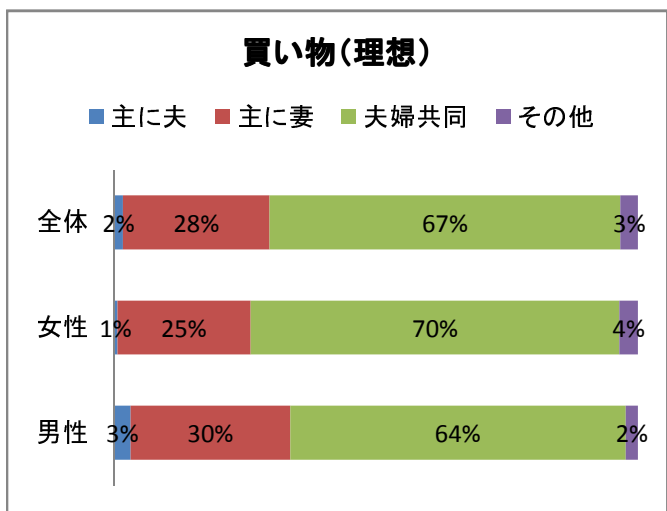
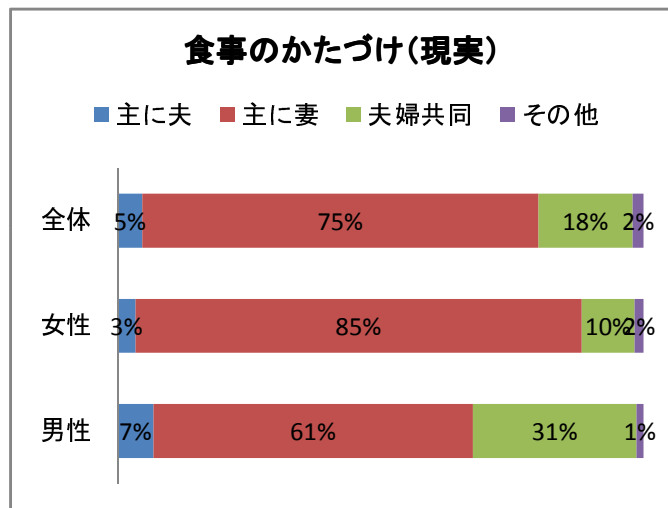
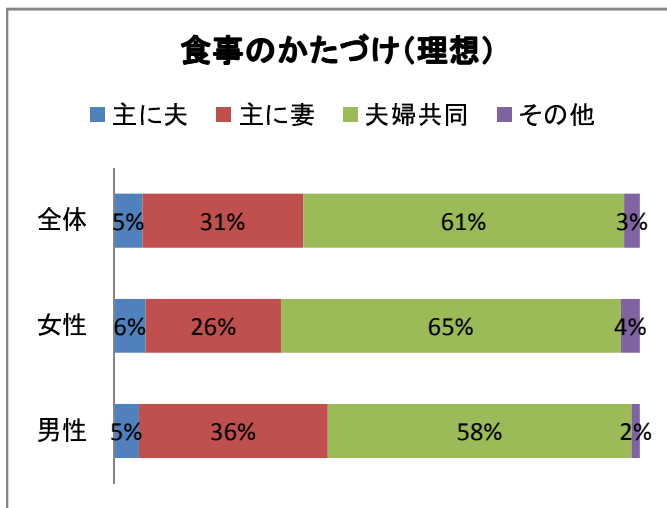
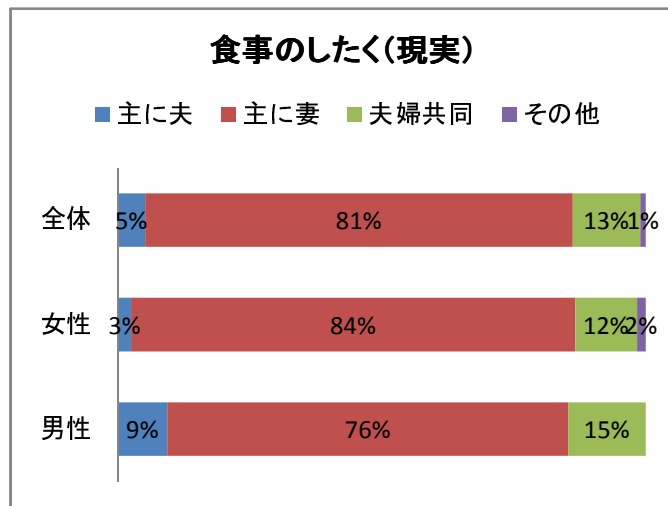
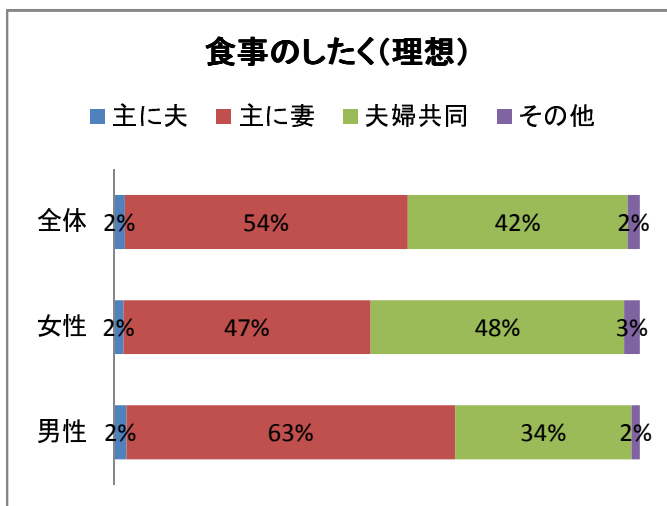
問11 現在の男女の地位について

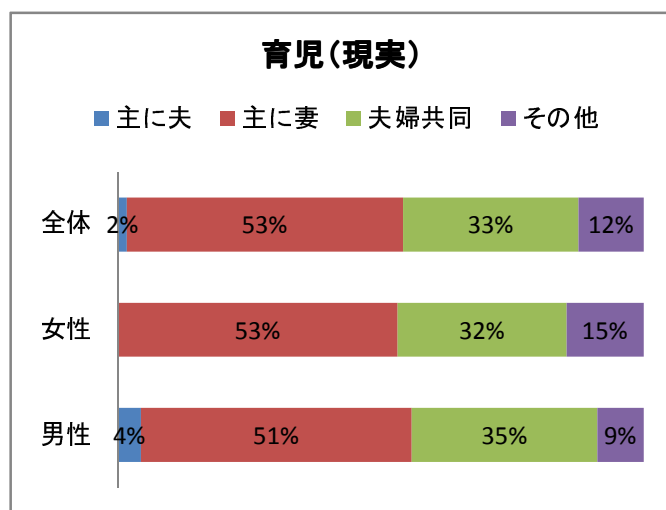
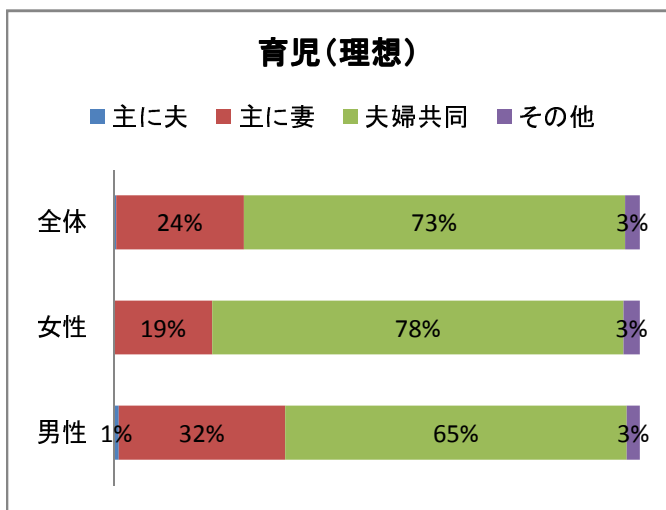




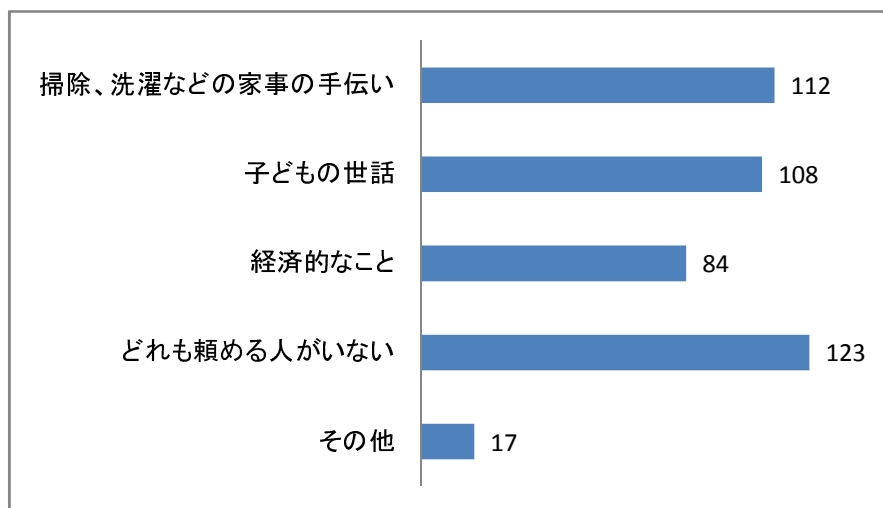
## 問12 日常的な家庭生活の仕事分担について



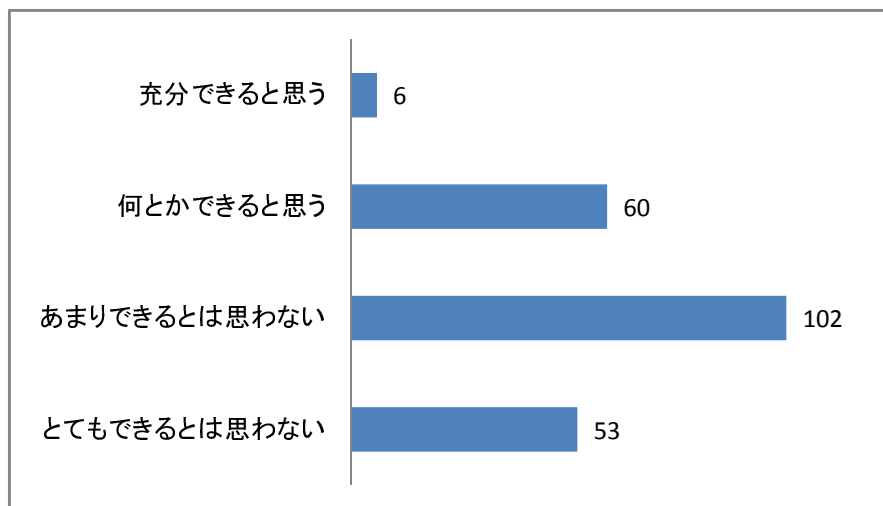




**問13** 次のようなことが同居している家族だけで対応しきれなくなった場合に、他に頼める人がいますか、いる場合の頼めることがらは。(複数回答)

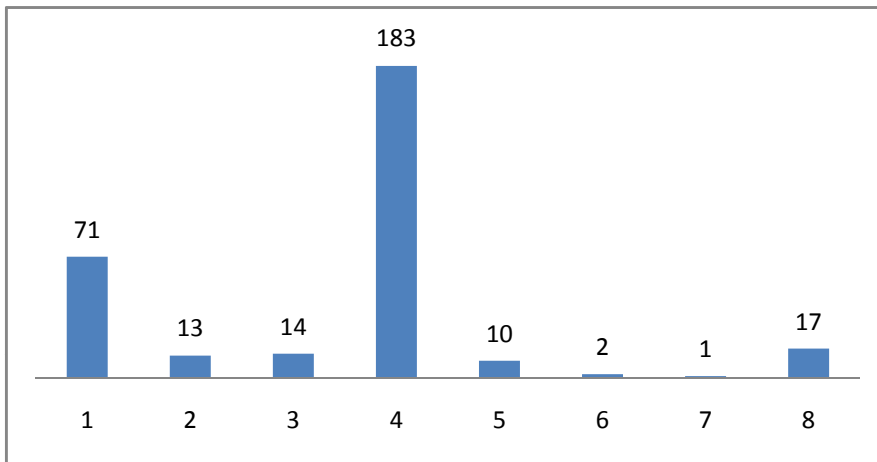


**問14** 家庭で家族だけで自分の親の世話をできると思いますか。



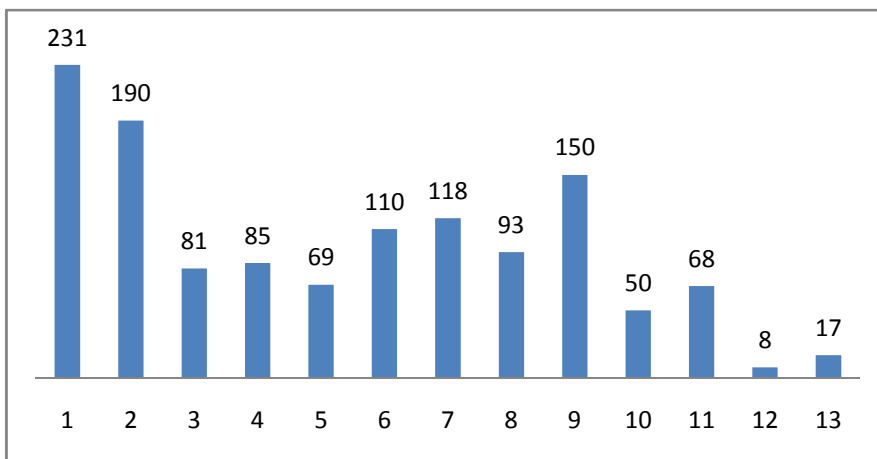
**問15 女性にとって職業との関わり合い方で最も望ましいのはどのようなものだと思いますか。**

1. 結婚して子どもが生まれても職業を持ち続ける
2. 結婚するまでは職業を持つが、その後は持たない
3. 結婚してから子どもが生まれるまでは職業を持つが、その後は持たない
4. 子育ての時期は一時仕事をやめて家庭に入り、子どもの手が離れてから再び職業を持つ
5. はじめは職業を持たずに、結婚してから、または子育てが終わってから職業を持つ
6. 職業は一生持たず、主婦業に専念する
7. 結婚はせず、一生職業を持ち続ける
8. その他



**問16 女性が長く働き続けることを困難にしたり、障害になると考えられるものはどんなことですか。(複数回答)**

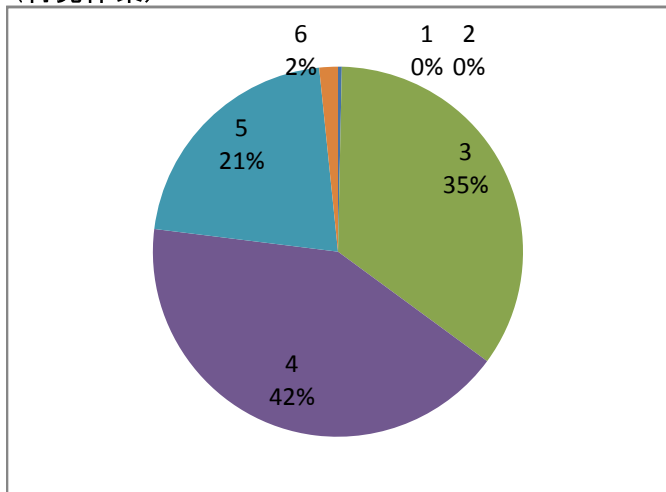
- |              |                            |
|--------------|----------------------------|
| 1. 出産、育児     | 8. 職場での結婚退職、出産退職の慣行や雰囲気    |
| 2. 家族等の介護    | 9. 保育所の保育時間と就労時間が合わない      |
| 3. 子どもの教育    | 10. 昇進、教育訓練等の男女差           |
| 4. 家事        | 11. 女性はすぐやめる、労働能力が劣るという考え方 |
| 5. 夫、妻の転勤    | 12. その他                    |
| 6. 家族の無理解や反対 | 13. わからない                  |
| 7. 自分の健康     |                            |



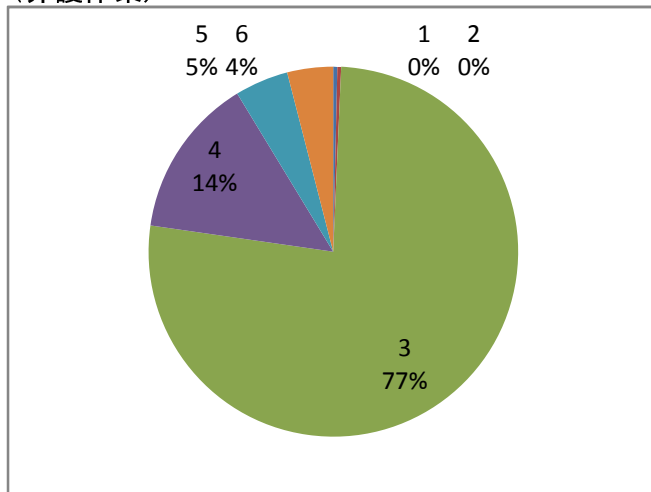
**問17 共に勤めのある夫婦が育児休業や介護休業を取るとしたら、どうするのがよいか。**

- 1. 夫が取るほうがよい
- 2. どちらかと言えば夫がとる方がよい
- 3. 夫も妻も同程度に取るほうがよい
- 4. どちらかと言えば妻が取るほうがよい
- 5. 妻が取るほうがよい
- 6. その他

(育児休業)



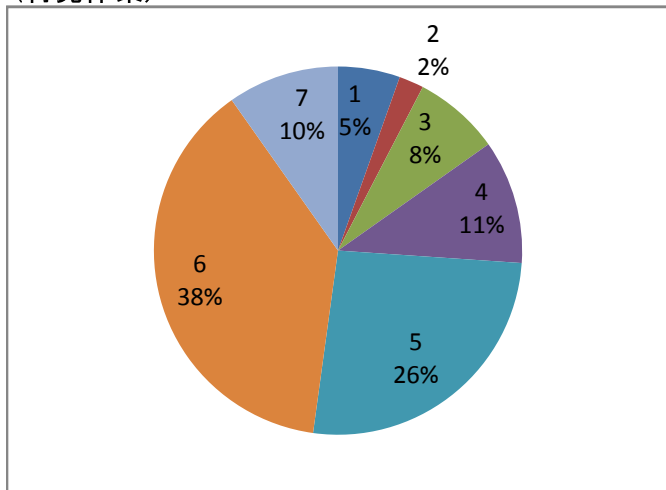
(介護休業)



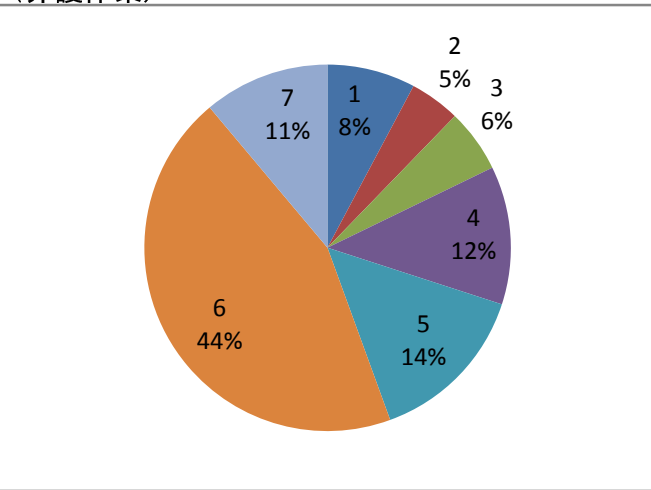
**問17(付問) 夫婦共にお勤めの方で、職場では、育児休業、介護休業を実際に取得できそうですか。または、取得できましたか。**

- 1. 夫婦が取得できる/できた
- 2. どちらかと言えば夫が取得できる
- 3. 夫も妻も同程度に取得できる/できた
- 4. どちらかと言えば妻が取得できる
- 5. 妻が取得できる/できた
- 6. どちらも取得できない/できなかった
- 7. その他

(育児休業)

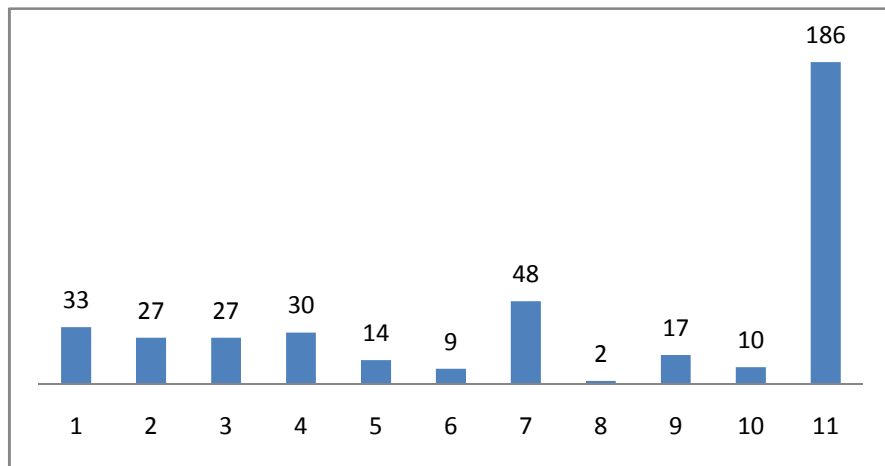


(介護休業)



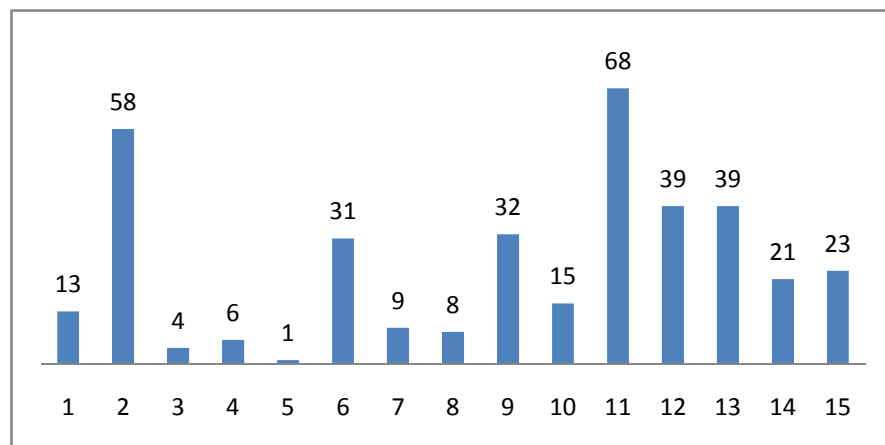
**問18 日頃地域でどのような活動をしていますか。(複数回答)**

- |                      |           |
|----------------------|-----------|
| 1. スポーツ活動            | 7. 自治会活動  |
| 2. 学習・趣味・親睦などのサークル活動 | 8. 消費者活動  |
| 3. ボランティア活動          | 9. 環境美化活動 |
| 4. PTA・子ども会等の活動      | 10. その他   |
| 5. 老人クラブ活動           | 11. していない |
| 6. 婦人会・母親クラブ等の活動     |           |



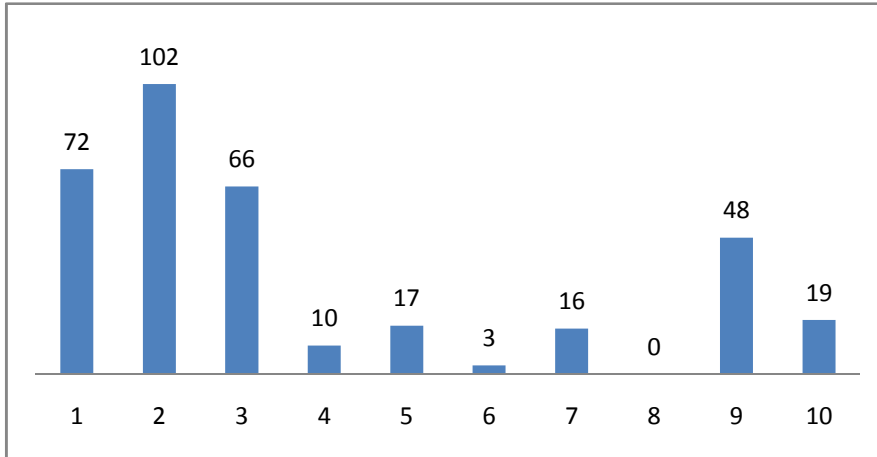
**問18(付問) 日頃地域で活動していない理由について(複数回答)**

1. 家事・育児・子どもの教育が忙しくて余裕がない
2. 仕事が忙しくて余裕がない
3. 子どもを預ける場所がない
4. 家族等の介護がある
5. 家族の理解・協力が少ない(少ない)
6. 健康に自信がない(病気がち、高齢など)
7. 活動に経費がかかる
8. 活動内容やメンバーの問題
9. 活動時間(時間帯)の問題
10. 活動場所の問題
11. きっかけがない
12. 適した活動が見つからないから
13. 関心がないから
14. 自分には向かないと思うから
15. その他



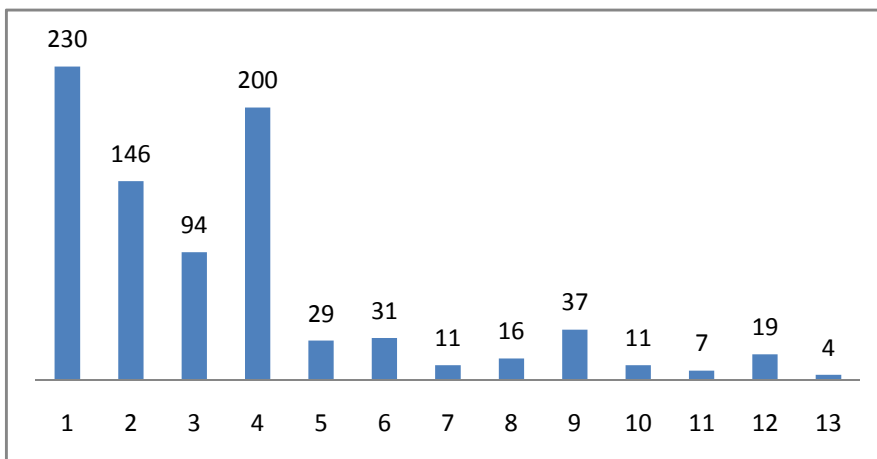
**問19 今後何か地域で活動をしたいと思うものがありますか。(複数回答)**

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. スポーツ活動            | 6. 婦人会・母親クラブ等の活動 |
| 2. 学習・趣味・親睦などのサークル活動 | 7. 自治会活動         |
| 3. ボランティア活動          | 8. 消費者運動         |
| 4. PTA・子ども会等の活動      | 9. 環境美化活動        |
| 5. 老人クラブ活動           | 10. その他          |



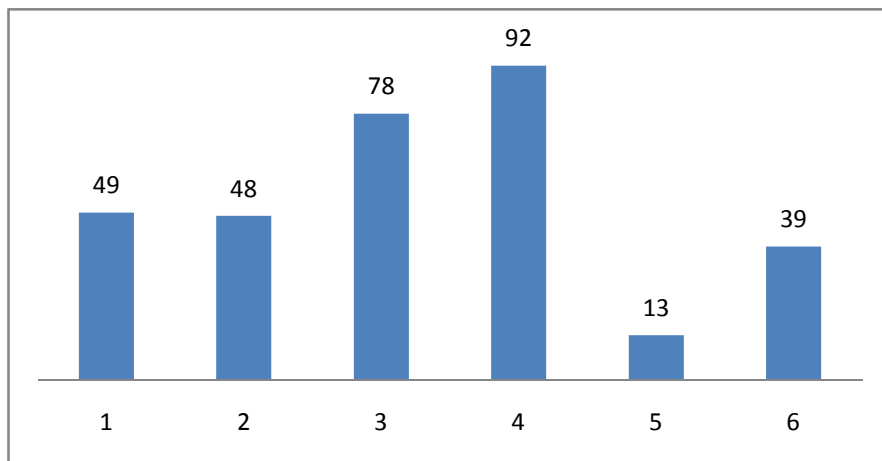
**問20 高齢になってからの生活で不安に思うこと(今、感じていること)はどのようなことですか。(一人3つまで回答)**

1. 病気になった時のこと
2. 生活費のこと
3. 配偶者に先立たれること
4. 寝たきりになること
5. 適当な仕事がないこと
6. 自分に合う老人ホーム等の介護施設がないこと
7. 住宅がないこと
8. 適当な趣味がないこと
9. 面倒を見てくれる身寄りがないこと
10. 話し相手がないこと
11. その他
12. わからない
13. 不安はない



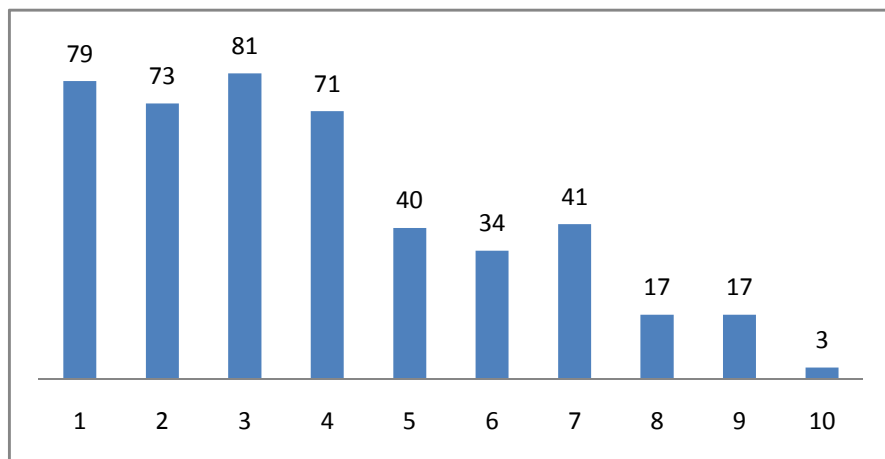
**問21 高齢になって一人になったとき、どのように暮らすのが望ましいと思いますか。**

1. 元気なうちは別居、体が弱くなったら子ども等と同居する
2. 子ども等と同居する
3. 一人で暮らす
4. 老人ホーム等の介護施設で暮らす
5. その他
6. 考えたことがない



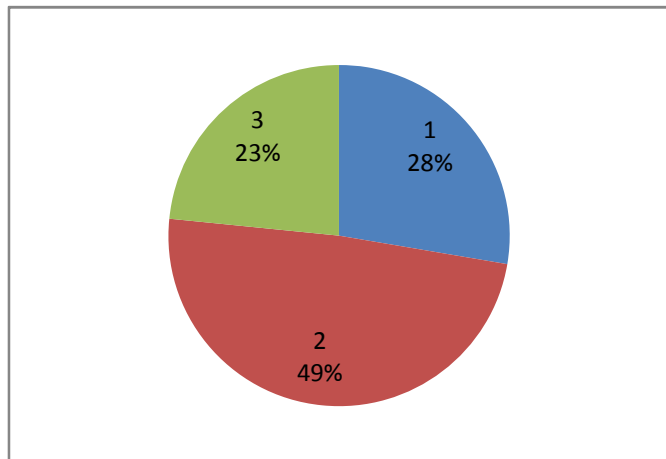
**問22 あなたが働いている、又は働いていた理由はどのようなものですか。(一人3つまで)**

1. 生計を維持するため
2. 家計の足しにするため
3. 将来に備えて貯蓄するため
4. 自分で自由に使えるお金を得るため
5. 自分の能力・技能・資格を生かすため
6. 視野を広めたり、友人を得るため
7. 仕事をするのが好きだから
8. 時間的に余裕があるから
9. 家業であるから
10. その他



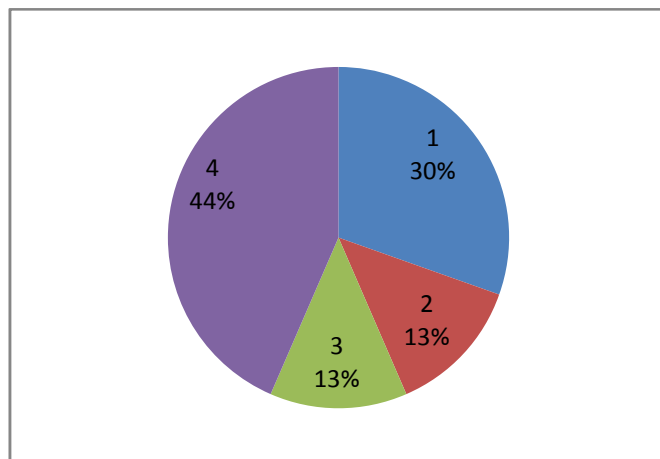
**問23 現在、仕事をしていない方で、今後、就職あるいは仕事をしたいと思っていますか。**

1. したい
2. したいができない
3. したくない



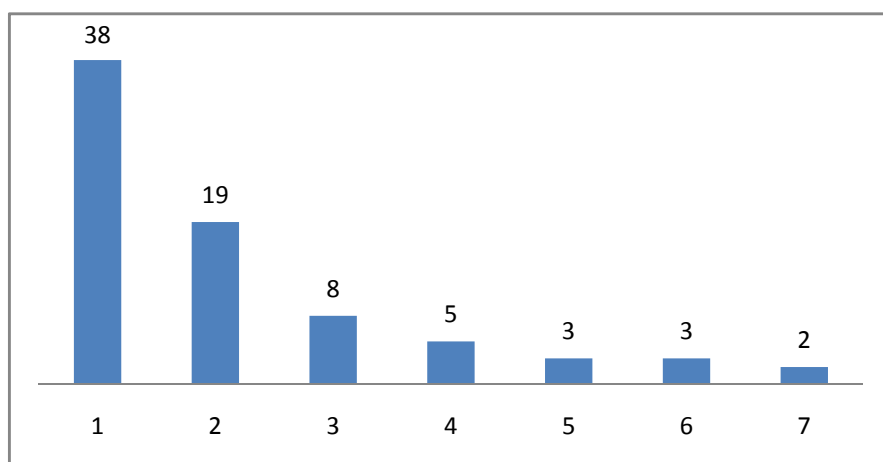
**問23(付問1) 問23で「1. したい」と答えた方で、就職や就業に向けて、技術や資格を身につけたいと思いますか。**

1. 現在習得中あるいはすでに習得している
2. これから身につけるつもり
3. 身につけたいができない
4. 特に考えていない



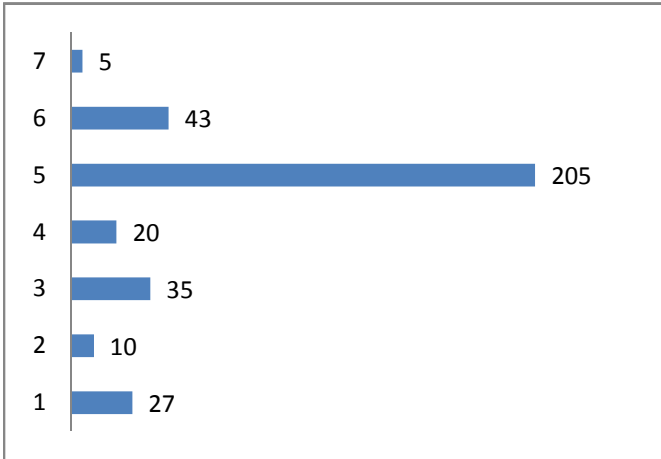
**問23(付問2) 問23で「2. したいができない」と答えた方で、就職あるいは仕事をしたいができない理由はどのようなものですか。(複数回答)**

1. 高齢である
2. 体力に自信がない
3. 育児・介護に専念せざるを得ない
4. 就職先を探しているが見つからない
5. 自分の能力を生かせる仕事がない
6. 家族が働くことを望まない
7. その他



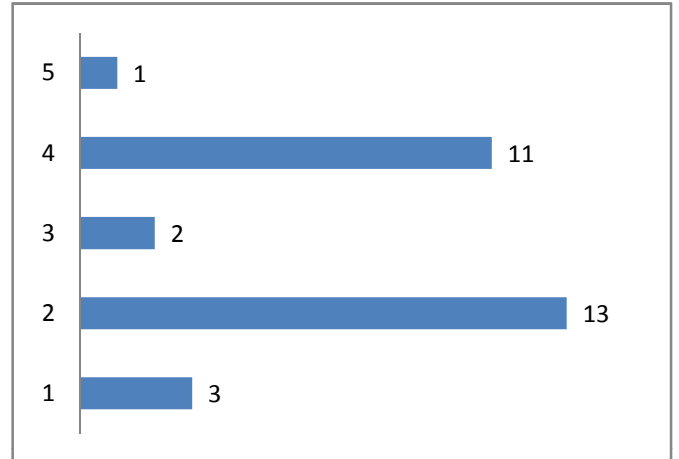
**問24 ドメスティックバイオレンス(夫婦、恋人同士などの親しい間で、身体的・心理的な暴力を受けること)を経験したり、身近で見聞きしたりしたことがありますか。**

1. 暴力を受けたことがある
2. 暴力をふるったことがある
3. 身近に暴力を受けた当事者がいる
4. 身近な人から相談を受けたことがある
5. 暴力がテレビや新聞などで問題になっていることは知っている
6. 暴力について見聞きしたことはない
7. その他



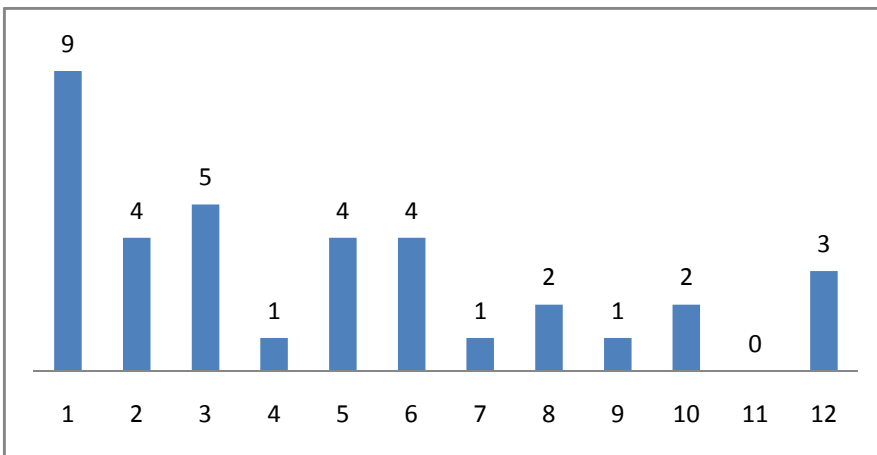
**問24(付問1)問24で「1. 暴力を受けたことがある」と回答した方で、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。**

1. 相談機関や警察等に相談した
2. 家族や友人に相談した
3. 職場や学校に相談した
4. どこ(誰)にも相談しなかった
5. その他



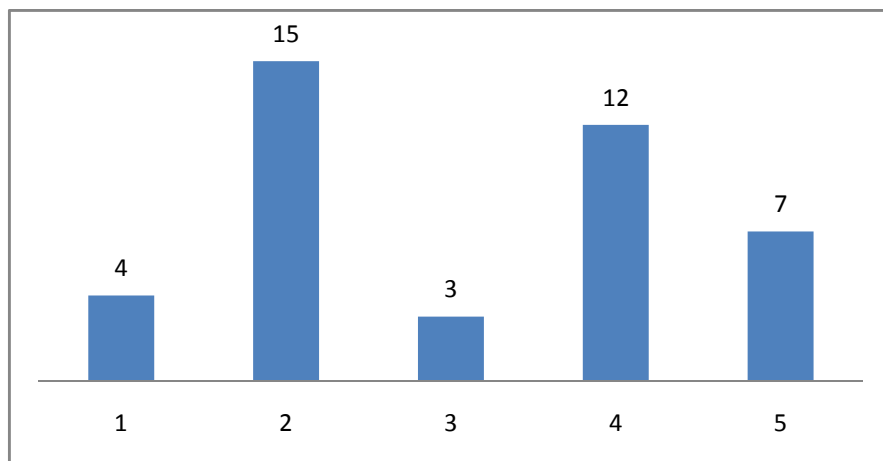
**問24(付問2) 付問1で「4. どこ(誰)にも相談しなかった」との回答で、その理由はどのようなことですか**

1. 自分が我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
2. 相談しても無駄だと思ったから
3. 自分にも悪いところがあると思ったから
4. 相談するほどのことではないと思ったから
5. 他人を巻き込みたくなかったから
6. 恥ずかしくて誰にも言えなかったから
7. 世間体が悪いから
8. そのことについて思い出したくなかったから
9. 相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから
10. どこ(誰)に相談してよいのか分からなかったから
11. 相談すると、担当者の言動で自分が不快な思いをすと思ったから
12. その他



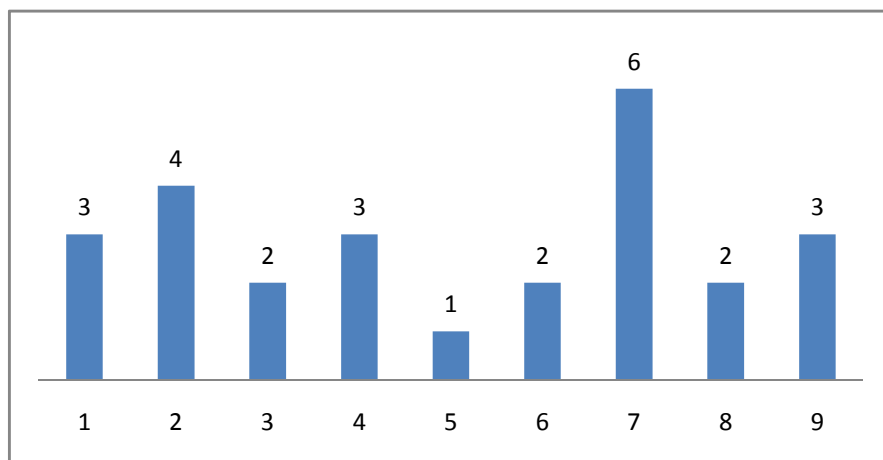
**問24(付問3) 問24で「3. 身近に暴力を受けた当事者がいる」「4. 身近な人から相談を受けたことがある」と回答した方で、そのことを誰かに打ち明けたり、相談したことがありますか。**

- |                  |                   |
|------------------|-------------------|
| 1. 相談機関や警察等に相談した | 4. どこ(誰)にも相談しなかった |
| 2. 家族や友人に相談した    | 5. その他            |
| 3. 職場や学校で相談した    |                   |



**問24(付問4) 問24(付問3)で「4. どこ(誰)にも相談しなかった」のはなぜですか。**

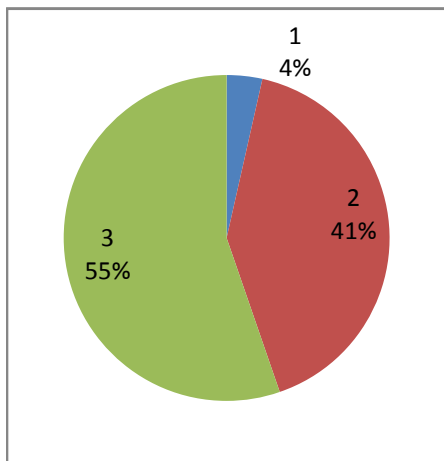
1. 本人(当事者)が我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから
2. 相談して無駄だと思ったから
3. 本人(当事者)にも悪いところがあると思ったから
4. 相談するほどのことではないと思ったから
5. 他人を巻き込みたくなかったから
6. 相談したことが分かると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けたりすると思ったから
7. どこ(誰)に相談してよいのか分からなかったから
8. 相談すると担当者の言動で自分若しくは当事者が不快な思いをすと思ったから
9. その他



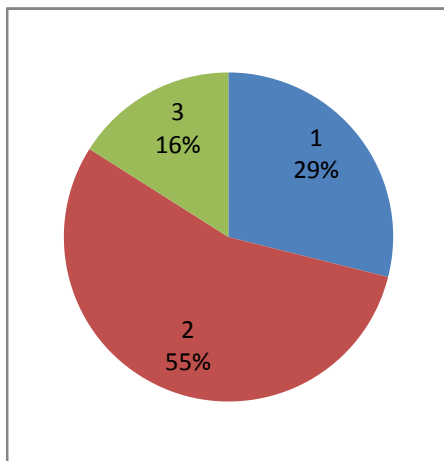
**問25 近年女性の地位向上のために様々な取り組みがなされていますが、次のことについてどの程度知っていますか。**

1. 内容まで知っている
2. 名前は知っている
3. 知らない

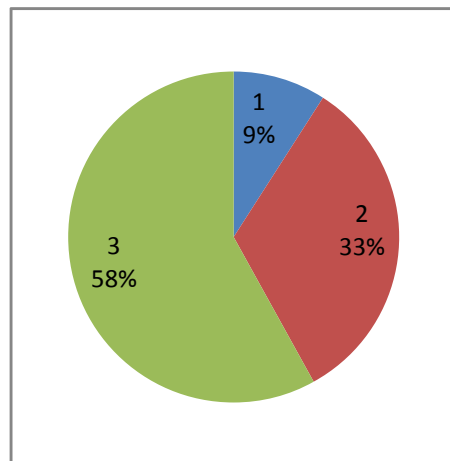
○男女共同参画社会基本法



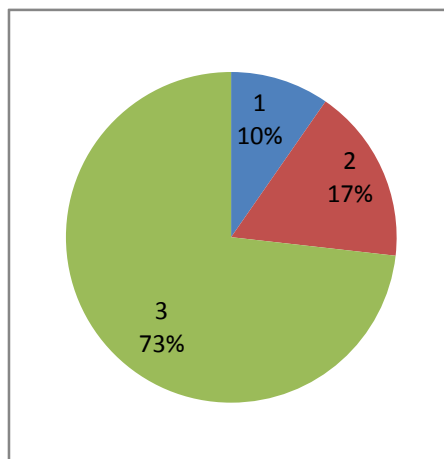
○男女雇用機会均等法



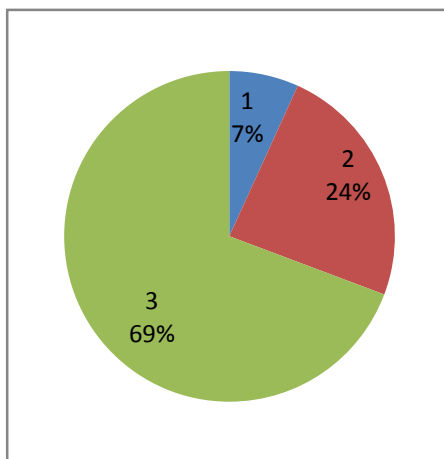
○女子差別撤廃条約



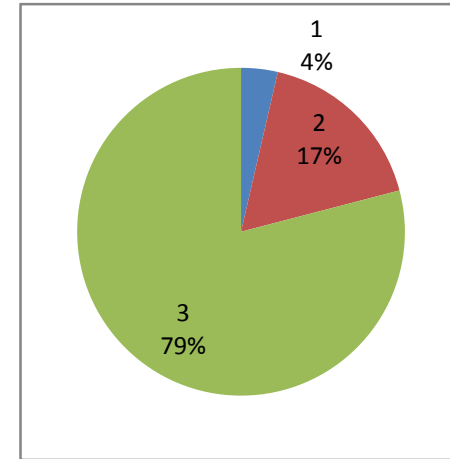
○ジェンダー



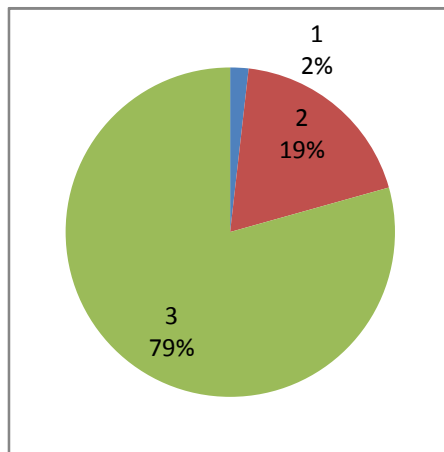
○ワーク・ライフ・バランス



○ポジティブアクション



○みうら男女共同参画プラン



**問26 今後、女性も男性も、ともに活躍できる社会の実現に向けて、どのようなことが重要だと思いますか。(一人2つまで)**

1. 女性を取り巻くきつたりや差別・偏見をあらためること
2. 女性のための行政施策を充実させること
3. 男性の理解と協力を得ること
4. 女性が積極的に社会参加すること
5. 女性が議会や審議会、協議会など政策決定の場に参加すること
6. 女性が経済力をもつこと
7. 女性自身が意識改革すること
8. その他
9. わからない

